



令和5年度 宿利原小学校だより

宿っ子

9月号



学校のホームページは上のQRコードからお入りください



実りの秋へ

校長 濱田 直子

例年にもまして熱中症を心配する中での秋季大運動会でしたが、運動会当日は爽やかな秋晴れの中で開催できました。本年度は参観の制限もなく実施することができました。午前中での実施でしたが、6名の全児童が力を合わせ、「キバレ!!宿っ子!!みんなのパワーをみせつけろ!」を大会スローガンに、全ての競技・演技でこれまでの学習の成果を一杯披露することができました。準備から当日の運営、片付けまで積極的に関わってくださった地域、保護者の皆様の支えがあってこのような運動会を行うことができました。また、今年も鹿児島大学の学生たちや中学生にも協力や競技への参加をしていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



児童を中心に保護者・地域の皆さん、職員、大学生 全員集合

まだまだ暑い日が続きますが、「実りの秋」が本番になります。スポーツ・文化・読書・勤勉の秋へと益々子供たちの意識を高めていきたいところです。

「文化の秋」では、錦江町音楽会での発表に向けて準備を始めていきます。毎週月曜日の5時間目を音楽の練習日にして、職員全員がパートに分かれてそれぞれの児童を指導しています。楽器の演奏を通して、宿っ子のチームワークのよさや一人一人を大事にする気持ちや自己有用を育てていければと思います。自分の演奏について考え、自分の目標を持って練習に取り組んでほしいと思います。町の音楽会楽しみです。

中でも、「読書の秋」については、親子での取組をお願いできればと思っています。本校での児童の育てたい力として、「読み取りの力」があります。この力は、一長一短でつく力ではありません。日頃からじっくり考えたり、読んだことまとめたりすることで少しずつ身につく力です。それには、読書が大変有益です。

本年度の取組として、「親子での読書カード」をお願いしています。家庭での読書のきっかけになって欲しいとの願いを込めています。1学期のアンケートでも、家庭での読書が課題に挙げられていました。秋の夜長です。親子で20～30分程度でもかまいません。テレビを消して、静かな雰囲気でも本を読むのも、忙しい中のちょっとした贅沢な時間になるかもしれません。どうぞ挑戦してみてください。

「実り多き秋」になりますように・・・。

